

2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 株式会社サンワカンパニー 上場取引所 東
コード番号 3187 URL <https://www.sanwacompany.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山根 太郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 津崎 宏一 TEL 06-6359-6721
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切り捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	12,143	5.0	751	△9.9	727	△12.7	501	△11.3
2023年9月期第3四半期	11,562	20.6	834	5.8	833	6.8	566	12.9

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 493百万円(△13.0%) 2023年9月期第3四半期 567百万円(11.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	27.37	-
2023年9月期第3四半期	30.52	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期第3四半期	9,127	3,429	36.2	180.12
2023年9月期	9,102	3,053	32.7	162.36

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 3,306百万円 2023年9月期 2,973百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	-	0.00	-	10.00	10.00
2024年9月期	-	0.00	-	-	-
2024年9月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注) 2024年9月期の配当予想については未定です。

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	12.9	1,300	23.5	1,287	24.0	850	61.9	46.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年9月期3Q	19,228,800株	2023年9月期	19,181,600株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	869,025株	2023年9月期	869,025株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年9月期3Q	18,338,586株	2023年9月期3Q	18,543,857株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。2024年9月期の配当予想は未定であります。今後の業績等を総合的に勘案し配当を決定次第、速やかに開示いたします。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結損益計算書に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用が緩やかに改善し、名目賃金は増加したものの、物価高による実質賃金の低迷の影響に加え、コロナ禍明け後のサービス需要の回復も一巡しつつあり、個人消費は弱含んで推移いたしました。今後は、春闘での高い賃上げ率が反映され、所得環境が改善するのに合わせて徐々に持ち直す動きが期待される一方、ウクライナ情勢の長期化、急激な為替変動、日本銀行の追加利上げ、人手不足の継続など、景気下振れの懸念も多く、足踏み状態が長引くリスクも残っております。

住宅業界におきましては、新設住宅着工戸数が減少傾向となっていることに加え、資材価格や人件費の高騰による建築コストの増加、2024年4月から建設業や物流業に時間外労働の上限規制が導入されたことによる人手不足の深刻化など、引き続き厳しい事業環境が継続しております。

このような状況の中、当社グループは当連結会計年度を成長加速期の最終年度として、積極的な投資を行い、長期ビジョン達成に向けた道筋を作ることを目指し、国内事業の収益基盤強化、海外事業の成長拡大、新事業の創造に取り組みました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高12,143百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益751百万円（前年同期比9.9%減）、経常利益727百万円（前年同期比12.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益501百万円（前年同期比11.3%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。なお、各事業セグメントの売上高には、事業セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

① 住設・建材EC事業

住設・建材EC事業におきましては、価格改定による購入単価の上昇と既存顧客のリピート購入増加等により前年同四半期比で増収となりました。商品カテゴリ別では、引き続き洗面カテゴリが順調に伸びており、中でも、洗面空間をすっきり見せるスリムミラーボックス《スミス》が発売開始から約2年で全商品の売上トップ3に入るなど順調に売上を伸ばしております。また、幅を1ミリ単位でオーダーできるシリーズが好評で、当期におきましても、当該シリーズに新規アイテムを追加し、あらゆる空間のニーズに応えるべく品揃えを拡充しております。インスタグラムのフォロワー数は当連結会計年度の当初目標としていた17万人を突破し、ECサイトの登録会員数も順調に増加しております。一方、今後の事業拡大に向けた人材投資やシステム投資などの費用増加により、利益面では前年同四半期比で減益となりました。

以上の結果、売上高10,992百万円（前年同期比3.0%増）、セグメント利益1,236百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

② 住宅事業

住宅事業におきましては、市場冷え込みの影響を受け、回転が悪くなっていた在庫を安く販売したことにより、売上高は増加しましたが、粗利額は低下し、セグメント損失となりました。一方、加盟工務店と一体となって自由設計でデザイン性の高い住宅設計を可能としていくサービス《ASOLIE》では、加盟工務店が当社の提供するデザインコードを利用して建築した「《ASOLIE》の家」の建築が進み、加盟工務店へ向けた住設・建材の売上が増加しております。

以上の結果、売上高1,156百万円（前年同期比28.4%増）、セグメント損失42百万円（前年同期はセグメント損失49百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ24百万円増加し、9,127百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少317百万円を計上した一方で、棚卸資産の増加201百万円、建設仮勘定の増加154百万円を計上したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ350百万円減少し、5,698百万円となりました。その主な要因は、買掛金の増加62百万円、長期借入金の増加44百万円を計上した一方で、未払法人税等の減少274百万円、短期借入金の減少165百万円を計上したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ375百万円増加し、3,429百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加318百万円、新株予約権の増加41百万円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年11月14日の「2023年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,358,971	2,041,379
売掛金	966,337	1,020,836
棚卸資産	2,844,672	3,046,154
その他	207,966	329,679
貸倒引当金	△21,203	△28,703
流動資産合計	6,356,744	6,409,347
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	993,323	904,142
土地	93,309	65,328
建設仮勘定	26,380	180,433
その他（純額）	82,716	74,982
有形固定資産合計	1,195,730	1,224,886
無形固定資産		
その他	81,646	97,191
無形固定資産合計	81,646	97,191
投資その他の資産		
投資有価証券	300,877	338,051
関係会社株式	905	905
関係会社長期貸付金	133,000	—
長期前払費用	599,520	556,515
差入保証金	456,428	458,633
繰延税金資産	90,432	21,254
その他	20,359	20,367
貸倒引当金	△133,000	—
投資その他の資産合計	1,468,525	1,395,727
固定資産合計	2,745,902	2,717,805
資産合計	9,102,647	9,127,153

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,028,684	1,091,112
前受金	326,641	358,517
短期借入金	※ 2,631,400	※ 2,466,000
1年内返済予定の長期借入金	171,188	186,555
未払法人税等	274,102	—
契約負債	26,337	27,389
賞与引当金	151,724	65,902
その他	533,303	551,322
流動負債合計	5,143,382	4,746,799
固定負債		
長期借入金	545,116	589,163
資産除去債務	354,010	355,983
その他	6,410	6,165
固定負債合計	905,536	951,311
負債合計	6,048,919	5,698,110
純資産の部		
株主資本		
資本金	805,481	817,281
資本剰余金	755,481	767,281
利益剰余金	1,770,499	2,089,373
自己株式	△374,494	△374,494
株主資本合計	2,956,967	3,299,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,248	7,540
その他の包括利益累計額合計	16,248	7,540
新株予約権	80,511	122,061
純資産合計	3,053,727	3,429,042
負債純資産合計	9,102,647	9,127,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	11,562,106	12,143,010
売上原価	7,412,143	7,819,925
売上総利益	4,149,962	4,323,084
販売費及び一般管理費	3,315,959	3,571,557
営業利益	834,003	751,526
営業外収益		
受取利息及び配当金	11	8
受取保険金	3,059	58
補助金収入	1,137	667
為替差益	161	916
投資事業組合運用益	10,908	—
その他	3,512	1,008
営業外収益合計	18,792	2,659
営業外費用		
支払利息	14,322	13,036
支払手数料	1,529	5,821
貸倒引当金繰入額	—	7,500
その他	3,137	0
営業外費用合計	18,988	26,358
経常利益	833,806	727,828
特別利益		
固定資産売却益	30	393
投資有価証券売却益	—	999
特別利益合計	30	1,393
特別損失		
固定資産除却損	10	286
関係会社清算損	—	※ 2,480
特別損失合計	10	2,766
税金等調整前四半期純利益	833,825	726,455
法人税、住民税及び事業税	295,084	151,442
法人税等調整額	△27,308	73,014
法人税等合計	267,776	224,456
四半期純利益	566,049	501,998
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	566,049	501,998

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	566,049	501,998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,111	△8,708
その他の包括利益合計	1,111	△8,708
四半期包括利益	567,161	493,290
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	567,161	493,290
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新たな事実の発生に伴う新たな会計処理の適用)

当第3四半期連結会計期間より外貨建取引に係る為替予約取引を開始したことから、「金融商品に関する会計基準」の原則的処理である時価法で処理を行うこととしております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 当座貸越契約及び貸出コミットメント契約

当社及び連結子会社（株式会社ベストブライト）は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行8行と当座貸越契約及び貸出コミットメント契約を締結しております。これら契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
当座貸越極度額及び 貸出コミットメントの総額	3,850,000千円	4,250,000千円
借入実行残高	2,464,400	2,466,000
差引額	1,385,600	1,784,000

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ 関係会社清算損

当第3四半期連結累計期間（自 2023年10月1日 至 2024年6月30日）

四半期連結損益計算書に計上されている関係会社清算損は、非連結子会社である「SANWA COMPANY HUB PTE.LTD.」の清算に伴う損失であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	108,767千円	118,559千円
のれんの償却額	33,244	—

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年10月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	住設・建材 EC事業	住宅事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	10,663,173	786,287	11,449,461	—	11,449,461
一定の期間にわたり 移転される財又はサービス	—	109,716	109,716	—	109,716
顧客との契約から生じる収益	10,663,173	896,004	11,559,178	—	11,559,178
その他の収益	—	2,927	2,927	—	2,927
外部顧客への売上高	10,663,173	898,932	11,562,106	—	11,562,106
セグメント間の内部売上高又は 振替高	6,698	2,309	9,007	△9,007	—
計	10,669,872	901,241	11,571,113	△9,007	11,562,106
セグメント利益又は損失 (△)	1,301,793	△49,230	1,252,562	△418,559	834,003

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△418,559千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項
該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報
該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2023年10月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	住設・建材 EC事業	住宅事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	10,988,655	1,086,630	12,075,286	—	12,075,286
一定の期間にわたり 移転される財又はサービス	—	63,863	63,863	—	63,863
顧客との契約から生じる収益	10,988,655	1,150,494	12,139,149	—	12,139,149
その他の収益	—	3,860	3,860	—	3,860
外部顧客への売上高	10,988,655	1,154,354	12,143,010	—	12,143,010
セグメント間の内部売上高又は 振替高	4,325	2,633	6,958	△6,958	—
計	10,992,981	1,156,987	12,149,968	△6,958	12,143,010
セグメント利益又は損失（△）	1,236,869	△42,293	1,194,575	△443,048	751,526

(注) 1. セグメント利益又は損失（△）の調整額△443,048千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項
該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報
該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。